

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	選択韓国朝鮮語第一		
英文授業科目名	Elementary Korean (elective) I		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化応用科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
必須と併行して韓国語の基礎を固める。 実践会話に重点をおいた韓国語のテキストを用いて、より多く韓国語に触れる。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし

<b>【教科書等】</b>
イージーコリアン (easy Korean for Japanese) 韓国語教育文化院著 図書刊行会

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

会話練習に重点をおく。  
言語を学習する上で必要と思われる文化や社会事情も併せて紹介する。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：期末試験及び平常点より総合評価する。  
成績評価：平常点（発表、出席率、授業参加度など）：30%  
                  期末試験：70%  
最低評価基準：出席率70%以上であること。期末テストを受けることを最低評価基準とする。

### 【オフィスアワー：授業相談】

- ・授業の前後で解決できない個別相談は事前に電子メールなどで時間を決める。
- ・質問等は電子メールで受け付ける。

### 【学生へのメッセージ】

これから韓国人にあう機会もますます増えるでしょう。韓国人にあったら韓国語で自己紹介ができるようにしましょう。休まず、まじめに講義に出れば、きっといい結果が得られるはずです。

### 【その他】